

個人質問

議会事務局 処理欄	令和 2年11月18日 8時30分 受付
	質問 順位 第9番

武豊町議会議長 福本 貴久 殿

武豊町議会議員 本村 強

一般質問の通告について

令和2年第4回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質問事項	質問の要旨(具体的にご記入願います)
1. ひとり親家庭の遺児手当について	<p>【趣旨説明】 新型コロナウイルス感染拡大により、緊急事態宣言下でのひとり親家庭等は、就労環境の悪化などによる経済的な影響や、学校の一斉休業などによる子育てへの負担増加など、家庭環境が深刻な状況に陥ることが懸念されていました。このような状況下において、韮山町長は、早々に施策を講じ、ひとり親家庭等に対して、本年4月に「武豊町遺児手当受給対象者特別給付金」事業を実施されました。 この事業は、当事者にとって、大変ありがたいものでありましたし、「人の痛みのわかる町長だな」と、私も高く評価致しました。しかし、今なお、コロナ禍の影響を受けて、仕事が減り収入が減り、家賃の支払いさえも大変という方の声も聴いています。 本町のひとり親家庭等への給付支援として、「武豊町遺児手当」を支給しています。本町の遺児手当額は、東浦町を除けば、管内でも高い水準にあることは承知しています。しかしながら、現在もコロナ終息の見通しは立たず、愛知県においても、感染拡大の状況は第三波の様相を呈しており、それに伴い、ひとり親家庭等への影響が懸念されるところであります。 そこで、以下お尋ねいたします。</p> <p>【質問事項】 ①令和元年11月より遺児手当に所得制限をかけるに至った経緯は。 ②所得制限が掛からなかった方の生活実態の把握はできているか。 ③「武豊町遺児手当受給対象者特別給付金」の対策以降の、ひとり親家庭等への支援はどのようになっているか。 ④長期化するコロナ禍を踏まえ、今後のひとり親家庭等への支援として、遺児手当の増額の可能性も含め、どのような対応を考えているのか。</p>
2. 働く場所がある街 武豊をめざして	<p>【趣旨説明】 令和5年度からの税収増加が大変待ち遠しいところではありますが、それまでは基金の目減りと町債発行の増加が考えられます。この先、高齢化や人口減少がはっきりと見えている状況にあって、どうすれば人を呼び込めるのか、どうすれば町民が他市町へ出ていかないのか、しっかりと手を打っていく必要があるのではないのでしょうか。子育てがしやすい街、働く場所がある街、高齢者が安心して暮らせる街、いろいろと条件はあると思います。 新たな第6次総合計画では、街づくりの目標として、産業が持続・発展する活力のある街を掲げています。 そこで、以下、「働く場所がある街」について3点お尋ねをいたします。</p> <p>【質問事項】 ①町内企業から見た武豊町の現状は把握できているのか。 ②企業・事業所の安定した雇用確保につながる施策は。 ③新たな企業用地確保についての本町の考えは。</p>